

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 (AIST)  
「マイクロ加工・3Dプリンタ」に関する講演と見学

情報 URL <https://www.jspp.or.jp>

近年、マイクロ加工技術により半導体、MEMSなどの従来技術では実現が困難であった高機能・高付加価値製品の創出を可能としています。また、3Dプリンタ技術は、設計自由度の飛躍的向上と製造プロセスの変革をもたらしています。デジタル設計・ロボット活用といった社会的需要を背景に、マイクロ加工と3Dプリンタは、基礎研究から産業応用までをつなぐ重要な基盤技術として、その役割を一層高めています。

国立研究開発法人産業技術総合研究所は、エネルギー、材料・化学、製造技術、デバイス・システム、AI・デジタル技術など、幅広い分野において基礎から応用・社会実装までを一貫して推進しており、マイクロ加工や3Dプリンタ分野においても世界的に高い評価を受ける研究開発を行っています。

今回第2回となる技術交流講演会では、マイクロ加工および3Dプリンタに関する講演とその関連施設の見学を行います。関連技術者及びユーザーの方々との活発な技術交流・情報交換の場としたいと考えております。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

[企画担当委員：住山琢哉（東洋紡）、穂苺遼平（産業技術総合研究所）]

- 開催日：2026年8月4日(火)
- 場所：国立研究開発法人産業技術総合研究所つくばセンター中央事業所東地区(産総研つくば東)  
住所：茨城県つくば市並木1-2-1

アクセス：

つくばエクスプレス「つくば駅」下車タクシーで約15分もしくは連絡バス（西回り）で約10分

[https://www.aist.go.jp/aist\\_j/guidemap/tsukuba/east/tsukuba\\_map\\_e.html](https://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/tsukuba/east/tsukuba_map_e.html)

- 主催：一般社団法人プラスチック成形加工学会
- 協賛（予定）：化学工学会、型技術協会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本金型工業会、日本機械学会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE日本支部
- 定員：60名  
(同業他社の方はお断りすることがあります)
- 参加費（税込み）：
 

会員・賛助会員	10,000円
学生会員	無料
協賛学協会員	13,000円
非会員	15,000円
学生非会員	2,000円
- 参加申込締切：2026年7月27日(月)
- 申し込み・お問い合わせ先  
プラスチック成形加工学会ホームページの主催行事からお申し込みください。

9. プログラム：

時刻	内容	講師
13:30	国立研究開発法人 産業技術総合研究所集合	
13:30-13:40	ご挨拶	プラスチック成形加工学会 企画担当
13:40-14:20	マイクロ・ナノ成形加工による表面機能の制御 キーワード：微細成形, ナノインプリント, 光学	(国研)産業技術総合研究所 穂苺 遼平
14:20-15:00	樹脂3Dプリンタを用いた電波制御部材への展開 キーワード：電波吸収体, 光造形, 無電解めっき	(国研)産業技術総合研究所 桑野 玄気
15:00-15:30	高機能部材開発に向けたロボット活用とシステムスマトラボシステム開発 キーワード：プロセスインフォマティクス, 自動実験	(国研)産業技術総合研究所 佐藤 智実
15:30-15:40	休憩	
15:40-16:50	見学	
16:50-17:00	質疑応答・名刺交換	